

Kagoshima Nursing Federation

renmei



No.67

November
2020



プラチナ支部 新しくできました。

コロナに負けるな

新人研修『セルフエスティーム研修』 鹿児島赤十字病院

新型コロナウイルス感染症に対する県看護協会の対応

看護との連携をより強化

会長あいさつ / 令和 2 年度支部紹介

研修報告（記録研修）

<https://k-kango.net/>

Cover by simnote and rawpixel.com



鹿児島県看護連盟 会長
吉崎 和子
KAZUKO YOSHIKAZAKI

晩秋の候、皆さまにおかれましては、ますますご健勝おこととお喜び申し上げます。

平素から鹿児島県看護連盟に多大なるご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が、終息しない状況下において、医療・看護・介護の現場で、患者さんや利用者さんを護るために、日夜頑張っておられる方々に、心から敬意を表します。冬を迎えるにあたり、感染者数の報告に一喜一憂しながらの毎日ですね。第2波が発生しないことを、いのるばかりです。

さて、看護連盟は、看護協会の打ち出した政策を実現するために活動する目的があります。そこで、来年度の予算獲得のために、看護協会が要望された項目にそって県議連に提出いたしました。国の方策と連動して、実現することを切望いたします。

看護連盟の活動といたしまして、9月にOB支部を設立いたしました。早速、9月19日に第1回目の会議・研修会を開催しました。新しい支部の誕生とあって皆さま方から、活発なご意見や要望等が出され、また、久しぶりの再会と重なり、楽しく元気な支部になりそうです。これから、地区の幹事さんを中心に活動が始

まります。会長としましては、わくわくしているところです。

10月3日に、看護記録の研修を開催しました。

コロナ禍のため、心配しましたが、定員を減らし自治会館の会場を最大限にいかしての開催となりました。昨年からの講師「宇都由美子先生」をお招きして充実した研修となりました。今年は、非会員の方々が予想以上に参加していただいたことに感謝いたします。看護記録の問題は、私たちの永遠のテーマですね。現場の皆さまのご苦勞が、少しでも軽くなることを願って止みません。

今月の予定といたしまして、各支部では、リーダーさん方の研修をいたします。各施設・病院で活躍してくださっている病棟連絡員の方々が、少しでも負担がなく活動出来ることを目指して、工夫してまいります。

月日の経つのは早いものです。12月ごろから、来年度の会員の募集が始まります。お一人でも多くの会員様のご登録をお願いいたします。これからも、コロナ対策に拍車がかかることだと思います。ご自分の体調管理にお気を付け皆さまが健康な日々をお過ごしください。よろしくお願いいたします。



OB支部（プラチナ支部）が誕生しました

この度、鹿児島県看護連盟に、新しくOBさん方で構成される支部が設立されました。今まで11の地区で支部編成してきました。今年度、始良支部と伊佐支部を合併することになりました。

これまで、OBの方々には、たくさんの活動をして頂きました。

特に、選挙の時には、大きな力を発揮して下さいました。

そこで、その力をもっと強くできないものかと検討してきたのです。

南北600[※]の鹿児島県の津々浦々に、長年、医療・介護の現場で活躍して来られた方々がたくさんおられます。現役の方や、すでに第一線を退いた方でも、地域看護に携わっておられる方々です。人生経験・看護経験の豊富な皆様のお力を、もっと生かせることができるように、という想いから、支部というかたちにいたしました。

名称には、もっともっと「プラチナ」のように輝いて欲しい気持ちが籠っております。エリアが、県全土にわたります。そこで、活動するにあたり、そこそこで中心となって活動して下さる地区幹事がいらしゃいます。その方々は、既存の支部と連携をとりながら活動することになります。

今、誕生したばかりです。

これから、一人でも多くの方々が仲間になって下さり、この輪が、大きくなっていくだろうと期待いたしております。OBさん方に任せただけでなく、みんなで盛り上げていけるように、お気づきのことがございましたら、遠慮なくお申し出ください。

ほやほやの支部長でございますが、元気は人一倍あります。生まれたてのプラチナ支部を、どうぞよろしくお祈り申し上げます。

支部長 杉元和子

~Introduce~ 2020 年度支部紹介をします

鹿児島第 1 支部

賛助会員を増やしていこうと思います

第一支部は、まろにえ介護老人保健施設とパールランド病院、鹿児島市立病院から 4 名で支部を回しております。今年度は市立病院のメンバー交代がありました。しかし、まろにえ老健もパールランドも古だぬき状態で、メンバーの交代はなく、それがかえって支部の絆を強くしていると感じております。

今年度は、新型コロナウイルスによる影響でどの支部も活動らしい活動は出来ていないと思いますが、SNS の利用や会員増に向けてまずは賛助会員から増やしていきましょと目標を掲げ、頑張っていこうと思います。まずは 700 人を目指します。

< 報告 = 前永和枝 (支部長) >

＼お勧めスポット／

草牟田地区は、近くに 2 つの護国神社と鹿児島神社があります。

それぞれに特徴があり、護国神社は毎年賑やかに夏祭りと初詣が行われ、鹿児島神社は、鹿児島の地主神として古くから慕われ赴きがあります。近くをお通りの際は、是非 2 つの神社をお参りされたらご利益も 2 倍になるかと思ひます。



写真：鹿児島縣護国神社ブログ http://blog.livedoor.jp/k_gokoku/



鹿児島第 2 支部

「現場の声」を届ける活動に力を入れていきます

現在鹿児島市内は、大型台風 10 号襲来を前にして静寂に包まれています。テレビで気象庁による詳細な注意喚起がなされ、自然災害に対し「備え」をしています。コロナ禍に対し、県は医療従事者へ特殊勤務手当（危険手当）を支給、医療機関での実習が困難になっている看護学生に対する人員や資金の補助を盛り込んだ予算案を発表しました。

しかし、連盟の合同役員会で、感染患者を受け入れている施設では、保育園の登園拒否などの差別が続いていると聞きました。医療・介護の現状はどういう状況なのか。鹿児島 2 支部でも皆様に協力を頂き「現場の声」を県そして国政に届ける活動に力を入れていきます。

< 報告 = 深見小百合 (支部長) >

鹿児島第 3 支部

情報交換など活動しやすい支部に

第 3 支部は鹿児島市の南部地域を主とする範囲で構成されていますが、北は与次郎から南は喜入までかなり広範囲になっています。会員数は約 570 名で、鹿児島大学病院、鹿児島厚生連病院、慈愛会谷山病院、鹿児島赤十字病院など施設会員が多くを占めていますが、個人会員の皆さまも参加活動してくださっています。施設幹事会では情報交換など活動しやすい支部を心がけています。最近では未加入施設の参加を促していこうと幹事会で身近なところから声かけをしていくことにしました。

各施設ごとの特徴を生かした活動を展開して看護連盟活動に寄与しています。今年度は、新型コロナウイルスパンデミックのため活動が思うようにできていませんが、各施設の幹事の皆さまと、新しい生活様式での活動を模索していきます。

< 報告 = 水垂瑞枝 (支部長) >

鹿児島第 4 支部

年代層を超えた協力体制の構築・強化

私達、第 4 支部は鹿児島市の南側の加入施設を中心として活動しています。多くの会員数が在籍する施設としては、鹿児島市医師会病院・徳洲会病院・大勝病院・今村総合病院があります。在籍会員数は、少ないですが、鹿児島県看護協会・新生病院・のぼり病院・中央保健センターなどがあります。施設ごとの果たす機能に違いはありますが、自施設の機能を最大限に生かしながら日々連盟活動も行っております。

今年度は、支部内の連盟未加入の施設を訪問し、連盟活動の広報活動を行い、一人／1 施設の会員獲得を目標としておりましたが、コロナ禍の影響で、思うような活動が困難となっております又、集合研修も人数制限を行わざるを得ない状況です。しかし、こういう状況だからこそ、出来る活動もあると考えています。

コロナ禍の今だからこそ、連盟会員の力を十二分に発揮し、心一つにして進んで行きましょう。

＼活動計画／

- 1 SNS・LINE などを利用した連盟活動の普及活動（顔の見える環境ではありませんが、携帯も 1 台／一人の時代です。電子媒体の機能を十分に利用していく活動）
- 2 少ない集合研修を活かし、連盟活動の浸透とリーダー育成
- 3 各施設の看護管理者の理解と協力を求めていく活動
- 4 新しく新設されたプラチナ支部と青年部と年代層を超えた協力体制の構築・強化

< 報告 = 内山政子 (支部長) >



私達第 4 支部は、屋久島の施設も仲間です。昨年屋久島を訪問させていただきましたが、自然の偉大さに感動しました。コロナが落ち着いたら、施設訪問に行きたいと考えます。皆さんもぜひ、行ってみてください。屋久島徳洲会病院のナースステーションは目の前がオーシャンビューです。



南薩地区：開間岳

南薩支部

SNS等を使って状況確認し合っています

このコロナ禍において、中々活動ができていない状況ですが、モチベーションを保ちつつ活動するには、連携を忘れない事だと考えます。そのために、LINEグループにおいて状況確認し合う必要があります。たわいない会話の中で、今抱えている問題など出てきます。職場においてコロナの風評被害や確かな情報が伝わっていない現状も経験しました。テレビ等のニュースで聞いていた事が身近で起こると不安や怒りも感じました。早く、終息し普通の生活に戻る事を願っています。

そんな中、温泉に行きリラックスすることが、仕事の活力のもとになっています。私が住んでいる近場には、山の温泉、海の温泉があります。どちらもそれぞれの良さがあり、海の温泉露天風呂から望む夕日はとてもきれいです。是非お越しください。その温泉もコロナの風評被害を受けましたが、対策を立てて頑張っています。

<報告=服部郁代（支部長）>

出水支部

職種を越えた地域の連携強化を

出水支部は、県北西部に位置し海と山の幸に恵まれ自然豊かな場所にあります。特に阿久根のうに井や伊勢えび祭り、冬は長島のブリなどはご存じではないでしょうか。また、夏は海水浴の阿久根大島、冬は出水平野の万羽鶴、春は特攻記念碑通りの桜並木や武家屋敷など観光名所もたくさんあります。機会があったら是非お越しください。

さて、当支部内では中核となる病院が主催し、地域の医療従事者を対象に研修の機会を設けています。看護職だけでなく、チーム医療を担う他職種や施設の方も対象としています。疾患と治療、感染・栄養・リハビリ・緩和ケア等テーマは様々です。地域医療を担う者同士で、学び・情報交換を行うことで、地域医療の連携強化が図れるのではないかと期待しています。新型コロナ対策においても、地域の特徴や状況を共有し感染拡大防止に協力していけたらと思います。

<報告=新井田香（支部長）>

川薩支部

まずは看護連盟の周知とリーダー育成

支部活動

コロナ禍により支部活動のスタートが遅れておりますが、今年度は下記2点を重点的に活動推進したいと思います。

1) 会員獲得

- ① DVDを活用した基礎研修による看護連盟の周知
- ② 看護協会加入施設を対象に、未加入組織の入会促進、加入施設の賛助会員の入会促進

2) リーダー育成

青年部との連携による研修開催

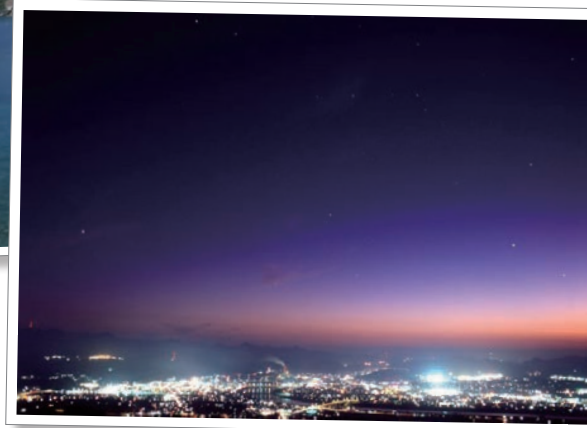
おすすめスポット /

令和2年10月30日より鹿児島で先行公開される映画「大綱引の恋」。先日甕大橋が開通された風光明媚な「甕島」や薩摩川内市内を一望できる「寺山いこいの広場」など観光名所で撮影されています。映画を鑑賞後に、撮影地巡りをされてみてはいかがでしょうか？
その他にも、大河ドラマで使用されている甲冑の製作・展示や着付け体験もできる歴史テーマパーク「戦国村」、西方海岸の「人形岩」、西郷隆盛の愛犬ツンの銅像や春には臥竜梅が咲き誇る「藤川天神」、西郷隆盛の愛用した昔ながらの温泉地「川内高城温泉」などがあります。

<報告=谷川智子（支部長）>



甕大橋：薩摩川内観光物産ガイド
<https://satsumasendai.gr.jp/spotlist/55328/>



寺山いこいの広場：鹿児島県観光サイト
<https://www.kagoshima-kankou.com/guide/10414/>

始良・伊佐支部

会員の親睦を図りながら活動していきます

コロナ自粛下の9月11日、第1回始良・伊佐支部会を開催し、会員の親睦を図りながら各施設の感染予防対策や活動状況を語りあった。

拠点の外来では、PCR検査チーム編成の一員として、診療手続き、入院対応につなげている。入院患者に対しての面会制限は、面会場所の設定、面会禁止に伴う家族交流の消失により、その個別的対応策が看護業務の煩雑化を招き、苦慮しているとの意見が多い。

職員の行動制限により、更に人手不足になる場合もあった。看護学校では9月に入り漸く現場実習が出来るようになりひと安心。猛暑の、終日マスク着用は、看護行為にとって困難であった。患者・家族に思いやる声かけと、マスクを通して微笑みのあるまなざしをモットーに、医療従事者の健康を守りつつ、あたたかい看護者でありたい。

<報告=石野田京子（支部長）>

大隅支部

市議会議員の方との交流も積極的に行っていきます

大隅支部は、恒心会おぐら病院・昭南病院・徳田脳神経外科・垂水中央病院・曾於医師会立病院・池田病院・鹿屋医療センター（オブザーバー）・大隅鹿屋病院の各施設の幹事、青年部の協力のもと大隅半島を活動範囲としています。

2ヶ月に1回の会議、年2～3回の研修を計画して毎年行っています。また、市議会議員の方を招いて医療現場、介護現場の問題点や要望などを直接伝えたりして、議員の話を聞くいい機会になっています。今年はコロナ過のなか研修を実施できていませんが、また、開催できる日を願っています。

おすすめスポット /

- ・鹿屋市新栄町にある、神徳稲荷神社またの名をクリスタル神社と言います。鳥居もたくさん並んでいます。
- ・肝属郡錦江町田代にある、雄川の滝です。西郷どんで有名になったパワースポットです。
- ・九州最南端にある佐多岬です。歩道や展望台がリニューアルされて新展望台からは晴れた日には、種子島や屋久島が見えることもあるようです。

<報告＝川元さとみ（支部長）>



遠くに出かけるのを控えないといけないこの時期、大隅半島に来てみてください。

大島支部

奄美の状況も変わらず、感染対策をしながらの日常です

今迄の私達の生活様式を一変させてしまった「新型コロナウイルス感染症」。

奄美大島の状況も皆様と変わらず、感染予防対策を取りながらの日常です。施設への立ち入り制限等がある中、施設の理解を頂きながら2020年度の第2回となる支部会議を開きました。残念ながら、諸事情等で少人数での開催となりましたが、これからも可能な範囲で日本看護連盟・鹿児島看護連盟からの情報をお伝えして行きたいと思います。

さて、人間界の混乱の中にあっても奄美大島の植物たちは元気です。度重なる台風襲来をものともせず、倒されてもひれ伏すことなく起き上がり、生き生きと緑の葉を繁らせています。宵から輝きだす星や月の美しさ、日に照らされて表情を変えていく山々の木々。気の遠くなる様な年月生きてきた、彼女彼女の姿は私達に勇気を与えてくれます。自然への畏敬の念を持ちながら、心癒されてみては如何でしょうか。

<報告＝川畑末子（支部長）>

～Report～ 研修報告

Image by PIXTA <https://pixta.jp/>

2020/10/03 土

看護記録研修 多職種連携がうまくいく 看護記録の書き方と活用

会場

鹿児島県市町村自治会館 4階大ホール

講師

宇都由美子 先生

鹿児島大学病院医療情報部教授・部長

（兼）特命副院長

<報告・文＝米満珠里（鹿児島厚生連病院）>

私は、記録委員会に所属しており、研修のテーマに興味を持ち参加させて頂きました。

看護記録は看護実践を証明するものであり、診療記録の一部であるということは理解していました。今回の研修では、看護記録が医療法、また健康保険法に基づく入院基本料届け出要件であることなど、どのような法律に基づいているものなのなど、記録に対する根拠を知ることができました。また看護記録はリスクマネジメントの観点からも根拠となる重要書証となり、記録が不正確な場合、医療機関が決定的なダメージを負いかねないことになります。事実のみを客観的にかつ正確に記録することが重要であることを再認識しました。最も印象に残っていることは、看護記録ではなく「患者記録」であるということです。チーム医療が推進されている中、多職種で共有する情報提供の一番の担い手は看護職です。そのためには看護の専門性＝アセスメントをもとに記録に残すことが多職種との連携がより効果的になり、個別性のケアに繋がることを学びました。

とてもわかりやすく楽しい講演であり、多くの学びがあった有意義な時間でした。記録委員会で報告し、今後の活動に活かしていきたいと思います。また来年も受講したいと思います。有り難うございました。



特集

Feature.06

コロナに負けるな！

新人研修『セルフエスティーム研修』 鹿児島赤十字病院

当院では、新人看護師に年間2回セルフエスティーム向上研修を実施しています。以前はリフレッシュ中心の内容で実施していましたが、自己肯定感を高め、承認される場としての研修内容に見直し企画に工夫を凝らしています。

今年度7名の新人看護師を迎え、2年目のエルダー看護師3名が中心となって研修内容を企画し、7月9日に院内で実施しました。例年院外で外部の方との交流を行っていますが、今回は『ペーパータワーゲーム』、『ジョハリの窓』、『サシェ作り』を行い、それぞれのバックアップチーム全員からのメッセージカードを渡しました。

不安と緊張の連続の3ヶ月間、病棟では見ることでできないような笑顔や積極的に自分の意見を伝えあう姿があり、充実した時間となりました。

Nursing Now

新人の感想

- 同期と一緒にいると安心感を感じた。病棟からのメッセージを受けこういう風に思われているのだということがわかり、自信をもてた。
- これまで交流の少なかった別の階の同期と活動を行い仲が深まったと思う。ジョハリの窓では周りから見た自分を知ることができた。
- 毎日の業務に追われる中で久しぶりに同期全員が集まり、話をすることで元気が出た。
- 一時的な部署移動でバタバタとした環境で過ごしていたが、気分転換にもなり、同期との輪も広げることができた。
- 他の部署の方と協力してペーパータワーを作ったり、ジョハリの窓では自分の知らない自分を知ることができ、自信をもって働けるようにしたい。
- 同期と普段は出来ない交流や体験ができた。また、みんなで協力したり、話し合ったりしたことを今後の仕事で活かしていきたい。
- 同期と病棟が違っても集まると楽しく、壁なく関われるということは私たちの強みであり、自分にとって心強い仲間がこんなにもいるのだと改めて実感できる、感謝でいっぱいの時間になった。

(新人教育委員会)



新型コロナウイルス感染症に対する県看護協会の対応

田畑 千穂子 (公益社団法人鹿児島県看護協会 会長)

本会は、令和2年度において4つの重点事業とともに、新型コロナウイルス感染症対策を喫緊の課題とした協会活動を展開しております。

本県では、9月12日現在、378名の感染が報告され、5つのクラスターが発生しております。本会は県看護連盟、県教育協議会とともに、県知事への要望書を提出し、要望の一番目に医療職への「慰労金・危険手当」の支給をあげました。県は9月補正予算で「新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援事業」として640百万を計上しました。全ての看護職の手元に届きますよう施設管理者の手続きをお願いいたします。

また、本会は、宿泊療養施設へ潜在看護師の派遣と



ともに、クラスター発生施設等（離島を含む）には施設で就業中の看護師・看護管理者を派遣いたしました。派遣元の医療機関の病院管理者の多大なるご理解とご協力により実現できたことと深く感謝申し上げます。今後も、感染予防対策が図られ、クラスターが発生しないことを願っておりますが、医療機関等でクラスターが発生した場合の支援体制づくりを推進して参ります。

最後に、これから台風の季節を迎え、事業継続計画など更なる危機管理が求められます。「鹿児島の医療を守る」と、本会は会員の皆様の施設や関係団体とともに協働して参りたいと考えます。



看護との連携をより強化

池田 琢哉 (鹿児島県医師会 会長)

医療の現場で、今最も重視されているのは「チーム医療」ではないだろうか。医師、看護師をはじめとして、複数のメディカルスタッフが連携して、患者さんの治療やケアに当たることを言うが、中心は医師と看護師の連携であり、看護師さんの協力なしには、医療は成り立たないと言っても過言ではない。最も近いところで患者さんや、その家族に関わる看護師さんは、チーム医療に欠かせない存在であり、チームの中心になって活躍することだってある。

患者さんの状況を的確に捉え、最適な医療を提供できること、チームで活動することにより治療の多様性が生まれる、ことなどがメリットと考えられるが、患者さんが、安全に安心して質の高い医療を受けられることが、一番のチーム医療だと私は考えている。

病院内における「チーム」には様々な分野があるが、

特に感染症対策チームには、期待が大きい。それは、院内感染の発症や拡大を最小限に留める役割を担っているからだ。今、医療現場は、新型コロナウイルスの感染防止と闘っている。そのなかで、看護師さんの献身的な看護が、いかに患者さんの命を救っているのかを、私は見ている。

鹿児島県医師会は、令和元年9月に鹿児島県看護協会などと「災害時における医療救護活動に関する協定」を締結した。医師と看護師の連携を強化する内容であり、画期的な協定だと医療関係者の関心を集めている。

国民や県民の健康と福祉の充実を図るためには、政治活動を通して政府を動かすことが重要である。私は鹿児島県医師連盟の委員長も務めているので、これからも看護連盟などと連携して、我々が求める医療政策の実現を図っていきたい。

「イッシン」オリジナル花珠



華凛珠（かりんじゅ）



アコヤグレーパール

取扱商品

- アコヤ真珠 ●ベビーパール
- 黒真珠 ●南洋真珠（白・ゴールド）



イッシン iS パール（同）**真珠の事ならなんでも**

〒862-0920

熊本市東区月出8丁目3-52

☎0120-32-2020

ご相談ください。

ネックレスの糸替え、
クリーニングも
請けたまっております。

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《お役に立てる主な研修》

- ★医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- ★メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- ★学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- ★高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

＊他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）。★

東洋羽毛九州販売株式会社 鹿児島営業所

〒890-0063鹿児島市鴨池1丁目64-25 TEL: 099-813-5950 FAX: 099-813-5953

☎0120-881125 URL <http://www.toyoumo.co.jp>

水と、空気と、睡眠と。



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん



第 67 号 広報誌 編集 後 記

第 67 号広報誌発行にあたり、ご執筆、ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

今回は、鹿児島県内 10 支部と令和 2 年 9 月発足のプラチナ支部の 11 支部紹介を掲載させていただきました。

新型コロナ禍の中、活動ができないと悩んでおられる支部長さん方を前に申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、執筆依頼を受けていただき感謝申し上げます。

